

固定層活性炭の寿命および余命予測

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2008-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 松井, 佳彦 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12099/292

はしがき

PPB 以下の厳しい飲料水基準が農薬などの有害成分に課される中で、凝集・沈澱・過を基準とした従来型のシステムに活性炭吸着装置を付加する場合のみならず、膜利用型浄水処理や、喝水時の水の循環再利用に際しても低分子有害成分に対処する手段として活性炭吸着は不可欠となりつつある。しかし、固定層で使用している活性炭の再生までの寿命が何年あるのか？または活性炭の吸着寿命を決定している物質とその原水中濃度と寿命の関係？といった重要な課題が未解決で残されている（除去対象成分が原水中に1つしか存在しないような単成分系ではこの問題はほぼ解決済みと行って良いが、多種多様な吸着質が存在する自然由来の水については未解決である）。

研究の目的は、固定層活性炭の寿命を評価する簡便迅速なプロトコルを考案し、さらに固定層活性炭の吸着寿命決定物質の原水中濃度指標を検討し、吸着寿命決定物質の吸着量と微量有害成分の残余吸着除去性の関連を検討することにある。